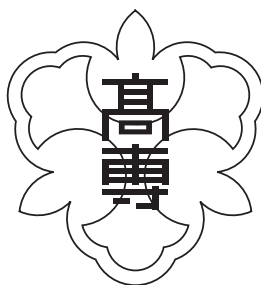


令和3年度

学生募集要項



推薦	願書受付期間	令和3年1月 7日(木)～1月12日(火)
	検 査 日	令和3年1月23日(土)
	合格内定者発表日	令和3年1月29日(金)
学力	願書受付期間	令和3年2月 2日(火)～2月 5日(金)
	検 査 日	令和3年2月21日(日)
合 格 者 発 表 日		令和3年2月26日(金)
合格者オリエンテーション		令和3年3月10日(水)
入学手続書類の提出期限 (簡易書留・速達郵便による郵送)		令和3年3月16日(火) (直接学生課教務係まで持参も可)

独立行政法人 国立高等専門学校機構
豊田工業高等専門学校

目

教育目標，学生受入方針， 募集人員及び選抜の方法

1. 教育目標 1
2. 本校のアドミッションポリシー 1
3. 募集人員 2
4. 選抜の方法 2

推薦による入学者の選抜 (推薦選抜)

1. 出願資格 2
2. 願書受付期間 2
3. 出願手続 2
4. 選抜方法 4
5. 障がい等のある者の出願 4
6. 合格内定者発表 4
7. 入学確約書 5
8. 「推薦による入学者の選抜」に合格内
定とならなかった者の取扱い 5
9. 指導要録「写」等関係書類の提出 5
10. 合格者オリエンテーション 5
11. 入学手続 5

学力検査による入学者の選抜 (学力検査選抜)

1. 出願資格 6
2. 願書受付期間 6
3. 出願手続 6
4. 選抜方法 8
5. 障がい等のある者の出願 9
6. 合格者発表 9
7. 入学確約書 9
8. 指導要録「写」等関係書類の提出 9
9. 合格者オリエンテーション 9
10. 入学手続 9

次

入 学 案 内

1. 創立 10
2. 目的 10
3. 修業年限 10
4. 学科及び入学定員 10
5. 位置及び環境 10
6. 教育課程 10
7. 施設の概要 12
8. 学生生活 13
9. 学生寮 13
10. 卒業生の将来 13
11. 入学料・授業料の免除 17
12. 入学料の徴収猶予 17
13. 奨学金 17
14. 入学時に必要な主な経費 17

- ・入学願書記入例 巻末
- ・中学校コード 巻末
- ・検定料を郵便局(ゆうちょ銀行)
から振り込む場合の注意点 巻末
- ・本校位置図 巻末

〔添付の所定出願用紙等〕

- ・入学願書
- ・写真票
- ・受検票
- ・振込依頼書
- ・推薦書
- ・調査書
- ・入学願書等提出用封筒
- ・受検票返送用封筒

教育目標，学生受入方針，募集人員及び選抜の方法

1. 教育目標

1. ものづくり能力

社会の変化と要請を的確に捉え，ものづくりを多面的に認識し，実現可能なシステムを構築できる技術者の養成

2. 基礎学力

実験・実習で培われる豊かな体験と基礎理論の深い理解との融合から生まれるエンジニアリング基盤の確立

3. 問題解決能力

問題意識と考える力を持ち，自ら学習することによる創造力と実践力を備えた技術者の養成

4. コミュニケーション能力

科学的な分析に基づく論理的な記述力，明解な口頭発表能力，十分な討議能力，および国際的に通用するコミュニケーション能力の修得

5. 技術者倫理

世界の文化・歴史の中で，技術が社会に与える影響を考え，自らの責任を自覚し誇りを持つことのできる技術者の育成

2. 本校のアドミッションポリシー（学生受入方針）

[1] 求める学生像

本科においては，以下の学生を受け入れます。

1. 一般教育，専門教育を十分理解できる能力を有する人
2. 特に，数学と理科に優れた能力を有する人
推薦選抜では，上記に加え以下に示す多様な学生も受け入れます。
3. ものづくりに興味を抱く人
4. 生徒会，スポーツ，ボランティア等の活動や海外生活などの経験を通して育まれたリーダーシップ等，さまざまな能力を有する人

[2] 入学者選抜の基本方針

本校の教育理念に基づき，教育目標に沿った人材を育成するために，異なる選抜方法と多面的な評価方法により入学希望者を選抜します。

[一般選抜（学力検査等による選抜）]

高等学校受検資格を有するすべての者を対象とした一般選抜（学力検査）を行います。

まず，本校で学習するために必要な基礎的・汎用的能力を有しているかを調査書によって評価します。また，一般教育，専門教育を十分理解できる能力を有しているかを判断するために，学力検査によって数学，理科，英語，国語及び社会の基礎学力を評価します。

[推薦選抜（面接等による選抜）]

出願資格を満たし，各中学校から推薦されることを前提とします。

まず，本校で学習するために必要な基礎的・汎用的能力を有しているかを調査書によって評価します。また，リーダーシップ等のさまざまな能力を有しているかを推薦書によって評価します。さらに，明確な志望動機，ものづくりに対する興味や入学後の意欲等を有しているかを面接によって評価します。

3. 募 集 人 員

学科別の募集人員は、下表のとおりとします。

学 科	入 学 定 員
機 械 工 学 科	40名
電 気 ・ 電 子 シ ス テ ム 工 学 科	40名
情 報 工 学 科	40名
環 境 都 市 工 学 科	40名
建 築 学 科	40名
合計 200名	

4. 選 抜 の 方 法

入学者の選抜は、推薦及び学力検査の二つの方法で行います。

ただし、推薦による募集人員は、各学科とも入学定員の30%程度とします。

推薦による入学者の選抜（推薦選抜）

1. 出 願 資 格

推薦入学を志願できる者は、学業・人物とも優秀で、次の各条件に該当し、中学校長の推薦を得た者としてします。

- ① 令和3年3月に中学校を卒業見込みの者若しくはこれに準ずる学校を卒業見込みの者若しくは義務教育学校を卒業見込みの者若しくは中等教育学校の前期課程を修了見込みの者又は文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者
- ② 当該学科を志望する動機・理由等が明確・適切である者
- ③ 第3学年の成績が学年の上位15%以内の者又は生徒会活動、部活動、学外活動(ボランティア活動含む)、英語・数学・漢字検定取得、海外生活経験等に優れた実績を有する者

2. 願 書 受 付 期 間

令和3年1月7日（木）から1月12日（火）まで（消印有効）

※ 原則として郵送による受付としています。

3. 出 願 手 続

志願者は、次の出願書類をとりそろえ、在籍中学校を経て、本校所定の出願用封筒により、簡易書留・速達郵便で送付してください。

（注）複数の志願者がいる場合は、1志願者ごとに本校所定の出願用封筒に入れ、それを一括して在籍中学校の封筒により『推薦選抜入学願書在中』と朱書し、送付してください。

出 願 書 類

(1) 入 学 願 書	本校所定の用紙に必要事項を記入したもの。
(2) 写 真 票	本校所定の用紙に出願前3か月以内に撮影した上半身正面無帽（受検の際、眼鏡を使用する者は眼鏡をかけた写真）の写真（パスポートサイズ）を貼り、必要事項を記入したもの。
(3) 受 検 票	本校所定の用紙に、必要事項を記入したもの。
(4) 検 定 料	16,500円 (ア) 本校所定の用紙に記入の上、振込の手続（手数料は振込人負担）を行い、振込金証明書を出願書類とともに提出してください。 ※ゆうちょ銀行から振り込む場合は、「振込依頼書（兼振替払出請求書）（お客さま控）」又は「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」を提出してください。 (イ) 受付後の検定料は返還しません。ただし、以下の場合は返還請求ができます。 ・ 検定料を納付したが出願しなかった場合 ・ 検定料を重複で納付した場合 ※本校では、災害救助法適用地域における災害により検定料免除の臨時措置の適用を受けられる場合があります。詳細は本校学生課教務係にお問合せください。
(5) 推 薦 書	本校所定の様式を使用し、中学校長が作成したもの。
(6) 調 査 書	本校所定の様式を使用し、中学校長が作成したもの。 「調査書記入上の注意事項」を参照してください。
(7) 受検票返送用封筒	本校所定の受検票返送用封筒に志願者又は在籍中学校の郵便番号・住所・氏名を明記し、374円切手（速達）を貼ってください。 なお、複数の志願者がある場合は、在籍中学校へまとめて送付することもできます。

※推薦書及び調査書については、本校ウェブページ（<https://www.toyota-ct.ac.jp/>）、
 トップページ > 入試情報 > 本科学生募集案内 から様式（ワードファイル）を
 ダウンロードし、入力・印刷していただいてもかまいません。（入学願書、写真票、受検
 票についてはPDFファイルで公開しています。）

※個人情報の取扱い

提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価とい
 った入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の
 目的のためにも利用します。

- ① 入学後の教育・指導
- ② 入学科、授業料の免除申請の審査
- ③ 奨学金申請の審査
- ④ 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

○出願書類等の送付先

〒471-8525 愛知県豊田市栄生町2丁目1番地
豊田工業高等専門学校 学生課教務係

※注意事項

1. 受理した出願書類は返還しません。
2. 願書受付後における**志望学科の変更及び追加は認めません**。
3. 出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
4. 入学願書提出後、保護者の住所又は電話番号が変わった場合は、直ちに学生課教務係に連絡してください。
5. 出願書類は、黒インク又は黒ボールペンで記入してください。

4. 選 抜 方 法

- (1) 推薦による入学者の選抜は、**第1志望学科についてのみ行います**。
- (2) 推薦による入学者の選抜は、中学校長の提出した推薦書・調査書及び面接の結果を総合して行います。
- (3) 面接の実施については、下表のとおりとします。

	日 時	場 所
面 接	令和3年1月23日（土） (時間については、受検票を送付の際に指定します。)	豊田工業高等専門学校 (豊田市栄生町2丁目1番地)

※面接当日は、**指定された時間に本校図書館前に集合**し、係員の指示に従ってください。

なお、面接には、ポスター、写真及び作品等は持ち込むことはできません。

また、午前7時の時点で、「豊田市西部」に暴風警報、暴風雪警報、大雨特別警報、暴風特別警報又は暴風雪特別警報が発令されている場合は、面接日を翌日の1月24日（日）に変更します（時間の変更はありません）。

5. 障がい等のある者の出願

本校に入学を志願する者で、障がい等があり、受検上特別な措置及び修学上特別な配慮が必要な場合は、出願に先立ち、学生課教務係に相談してください。

相談先：豊田工業高等専門学校 学生課教務係
〒471-8525 愛知県豊田市栄生町2丁目1番地
TEL：0565-36-5912

6. 合格内定者発表 令和3年1月29日（金）10時

本校学生玄関に合格内定者の受検番号を掲示後、本校ウェブページに掲載し、中学校長宛郵送(1月29日(金)速達郵便で発送)により書面で通知します。

なお、電話等による合否の照会には一切応じられません。

7. 入 学 確 約 書

「合格内定通知」を受けた者は、令和3年2月5日（金）（消印有効）までに本校の校長に「入学確約書」を提出してください。（簡易書留郵便による郵送とします。）この期限内に入学確約書を提出しない者は、入学の意志がないものとして取り扱います。

8. 「推薦による入学者の選抜」に合格内定とならなかった者の取扱い

「推薦による入学者の選抜」の結果、合格内定とならなかった者で、あらかじめ「入学願書に、学力検査選抜を希望した者」に限り、「学力検査による選抜受検者」となることができます。この場合出願書類等の再提出及び検定料の再納入は必要ありません。

また、受検票は推薦による入学者選抜時のものを使用しますので、通知等いたしません。学力検査実施日の令和3年2月21日（日）8時50分までに本校学生玄関前に集合してください。（詳しくは「学力検査選抜」を参照ください。）

ただし、志望学科を変更する場合は再出願となり、入学願書・写真票・受検票・検定料が必要となります。

9. 指導要録「写」等関係書類の提出

推薦による合格者を有する中学校は、令和3年3月末日までに指導要録「写」等関係書類を学生課教務係へ送付してください。

また、受領書の送付を希望する学校は、任意の受領書及び住所等を記入した封筒（84円切手を貼ったもの）を同封してください。

10. 合格者オリエンテーション

合格者に対して入学オリエンテーションを以下のとおり実施します。詳細については、2月26日（金）の学力検査選抜による合格者発表後に在籍中学校を経由してお知らせします。

(1) 実施日時 令和3年3月10日（水）

実施時間は、各中学校経由で送付される本人宛合格通知に同封し、お知らせします。

(2) 場 所 本校図書館多目的ホール

(3) 対 象 者 合格者・保護者

(4) 内 容 授業料・学寮関係の諸費用の納入方法並びに入学関係書類の提出方法について説明します。

11. 入 学 手 続

入学予定者について、書類の提出等入学手続を実施します。

詳細については、合格者オリエンテーション時に説明します。

学力検査による入学者の選抜（学力検査選抜）

1. 出 願 資 格

学力検査を志願できる者は、次のいずれかに該当する者とします。

- ① 中学校を卒業した者（令和3年3月卒業見込みの者を含む。）
- ② 中学校に準ずる学校を卒業した者（令和3年3月卒業見込みの者を含む。）
- ③ 義務教育学校を卒業した者（令和3年3月卒業見込みの者を含む。）
- ④ 中等教育学校の前期課程を修了した者（令和3年3月修了見込みの者を含む。）
- ⑤ 中学校卒業と同等以上の学力があると認められた者（学校教育法施行規則第95条各号の一に該当する者）

2. 願 書 受 付 期 間

令和3年2月2日（火）から2月5日（金）まで（消印有効）

※ 原則として郵送による受付としています。

3. 出 願 手 続

志願者は、次の出願書類をとりそろえ、在籍（出身）中学校を経て、本校所定の出願用封筒により、簡易書留・速達郵便で送付してください。

（注）中学校での取りまとめの際、複数の志願者がいる場合は、1志願者ごとに本校所定の出願用封筒に入れ、それを一括して在籍中学校の封筒を用いて『学力検査選抜入学願書在中』と朱書し、送付してください。

出 願 書 類

(1) 入 学 願 書	本校所定の用紙に必要事項を記入したもの。
(2) 写 真 票	本校所定の用紙に出願前3か月以内に撮影した上半身正面無帽（受検の際、眼鏡を使用する者は眼鏡をかけた写真）の写真（パスポートサイズ）を貼り、必要事項を記入したもの。
(3) 受 検 票	本校所定の用紙に、必要事項を記入したもの。
(4) 検 定 料	16,500円 （ア）本校所定の用紙に記入の上、振込の手続（手数料は振込人負担）を行い、振込金証明書を出願書類とともに提出してください。 ※ゆうちょ銀行から振り込む場合は、「振込依頼書（兼振替払出請求書）（お客さま控）」又は「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」を提出してください。 （イ）受付後の検定料は返還しません。ただし、以下の場合には返還請

	求ができます。 ・ 検定料を納付したが出願しなかった場合 ・ 検定料を重複で納付した場合 ※本校では、災害救助法適用地域における災害により検定料免除の臨時措置の適用を受けられる場合があります。詳細は本校学生課教務係にお問合せください。
(5) 調 査 書	本校所定の様式を使用し、中学校長が作成したもの。 「調査書記入上の注意事項」を参照してください。
(6) 受検票返送用封筒	本校所定の受検票返送用封筒に志願者又は在籍中学校の郵便番号・住所・氏名を明記し、374円切手(速達)を貼ってください。 なお、複数の志願者がある場合は、在籍中学校へまとめて送付することもできます。

※調査書については、本校ウェブページ (<https://www.toyota-ct.ac.jp/>)、**トップページ > 入試情報 > 本科学生募集案内** から様式(ワードファイル)をダウンロードし、入力・印刷していただいてもかまいません。(入学願書, 写真票, 受検票についてはPDFファイルで公開しています。)

※個人情報の取扱い

提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- ① 入学後の教育・指導
- ② 入学料, 授業料の免除申請の審査
- ③ 奨学金申請の審査
- ④ 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

○出願書類等の郵送先

〒471-8525 愛知県豊田市栄生町2丁目1番地
 豊田工業高等専門学校 学生課教務係

※注意事項

1. 受理した出願書類は返還しません。
2. 願書受付後における志望学科の変更及び追加は認めません。
3. **第2, 第3志望学科のない者は、入学願書の各該当欄に×印を記入してください。**
 ×印の記入がなく、空白の場合は志望なしとみなします。
4. 出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
5. 入学願書提出後、保護者の住所又は電話番号が変わった場合は、直ちに学生課教務係に連絡してください。
6. 出願書類は、黒インク又は黒ボールペンで記入してください。
7. 2月17日(水)までに、受検票が届かなかった場合は、学生課教務係までお問合せください。
 (TEL:0565-36-5912)

4. 選 抜 方 法

学力検査による入学者の選抜は、学力検査の成績、中学校長からの調査書を総合して行います。

- (1) 学力検査は、国語、社会、数学、理科、英語の5教科で実施し、各教科100点の配点（合計500点）とします。また、解答方法はマークシート方式とします。

(2) 合否判定方法

第1段階合格者判定

1. 同一学科を第一志望とした受検者の中で、学力検査の成績が上位4名以内に入る者は、調査書の内容を不問にして当該学科の合格者となります。

第2段階合格者判定

2. 全受検者（上記合格者を除く）について、学力検査の成績と調査書の評定得点を成績順に並べ、それぞれの結果が、共に全学科の120位（各学科の上記合格者を除く）内にある者を「A」、これらに属さない者を「B」とします。
3. 「A」について、同一学科を第一志望とした受検者の中で、以下の方式により順位付けを行い、当該学科の合格者予定数内にある者は、当該学科の合格者となります。

$$\begin{array}{rcccl} \text{総合得点} & = & \text{内申点①} & [(\text{評定得点}) \times 4] & + & \text{学力検査成績} \\ \mathbf{940} & & \mathbf{440} & \mathbf{110} & & \mathbf{500} \end{array}$$

第3段階合格者判定

4. 上記1, 3の結果、同一学科の合格者が当該学科の合格者予定数に満たない場合、「A」及び「B」について、以下の方式により順位付けを行います。

$$\begin{array}{rcccl} \text{総合得点} & = & \text{内申点②} & [(\text{評定得点}) \times 3] & + & \text{学力検査成績} \\ \mathbf{830} & & \mathbf{330} & \mathbf{110} & & \mathbf{500} \end{array}$$

5. 志望学科の順位に関係なく順位付けされた受検者の中で、当該学科の合格者予定数内にある者は、総合的判定により当該学科の合格者となります。ただし、同一受検者が複数学科において合格者予定数内に入っている場合、志望順位の高い学科の合格者として取り扱います。

※評定得点とは、中学校の調査書に記載された2年生及び3年生の9教科の評定（ただし、数学及び理科については、2倍とした数値）の合計です。（最高点110点）

(3) 学力検査日時 令和3年2月21日（日）

教科(配点)	時 間	場 所
理科(100点)	9時30分～10時20分	豊田工業高等専門学校 (豊田市栄生町2丁目1番地)
英語(100点)	10時40分～11時30分	
数学(100点)	11時50分～12時40分	
国語(100点)	13時30分～14時20分	
社会(100点)	14時40分～15時30分	

※学力検査当日は、8時50分までに本校学生玄関前に集合し、係員の指示に従ってください。また、昼食を持参してください。

5. 障がい等のある者の出願

本校に入学を志願する者で、障がい等があり、受検上特別な措置及び修学上特別な配慮が必要な場合は、出願に先立ち、学生課教務係に相談してください。

相談先: 豊田工業高等専門学校 学生課教務係
〒471-8525 愛知県豊田市栄生町2丁目1番地
TEL: 0565-36-5912

6. 合格者発表 令和3年2月26日(金) 10時

本校学生玄関に合格者の受検番号を掲示後、本校ウェブページに掲載し、中学校長宛郵送(2月26日(金)速達郵便で発送)により書面で通知します。

なお、電話等による可否の照会には一切応じられません。

7. 入学確約書

「合格通知(推薦選抜による合格者を除く)」を受けた者は、令和3年3月5日(金)(消印有効)までに本校の校長に「入学確約書」を提出してください。(郵送は必ず簡易書留郵便によるものとします。)この期限内に入学確約書を提出しない者は、入学の意志がないものとして取り扱います。

8. 指導要録「写」等関係書類の提出

合格者(推薦選抜合格者を含む)を有する中学校は、令和3年3月末日までに指導要録「写」等関係書類を学生課教務係へ送付してください。

また、受領書の送付を希望する学校は、任意の受領書及び住所等を記入した封筒(84円切手を貼ったもの)を同封してください。

9. 合格者オリエンテーション

合格者に対して入学オリエンテーションを以下のとおり実施します。

- (1) 実施日時 令和3年3月10日(水)
実施時間は、各中学校経由で送付される本人宛合格通知に同封し、お知らせします。
- (2) 場 所 本校図書館多目的ホール
- (3) 対 象 者 合格者・保護者
- (4) 内 容 授業料・学寮関係の諸費用の納入方法並びに入学関係書類の提出方法について説明します。

10. 入学手続

入学予定者について、書類の提出等入学手続を実施します。
詳細については、合格者オリエンテーション時に説明します。

入 学 案 内

高等専門学校とは

高等専門学校は、科学技術の急速な進展と産業界の強い要望により、技術者の不足に応え、有能な技術者の養成を使命として昭和37年度に創立されました。

この制度は、6. 3. 3. 4の学校体系とは別な6. 3. 5の学校体系に基づき、中学校卒業後の5年間に一貫した課程によって、効果的に一般教育を実施するとともに、充実した専門教育を行うものです。

豊田工業高等専門学校の概要

1. 創 立 昭和 38 年4月1日
2. 目 的 深く工業に関する専門の学芸を教授し、職業に必要な能力を育成することを目的とする。
3. 修 業 年 限 5年
4. 学科及び入学定員

機械工学科 40名 電気・電子システム工学科 40名
情報工学科 40名 環境都市工学科 40名 建築学科 40名

5. 位置及び環境

愛知県のほぼ中央、名古屋市街地より東へおよそ35kmに位置する豊田市の緑豊かな丘陵地に 122,860 m²の面積を有し、学術向上、人間形成をはぐくむのにふさわしい環境にあります。

6. 教育課程（令和3年度予定）

授業科目は、各学科共通の「一般科目」と各学科ごとに異なる「専門科目」とで構成されていますが、両者を有機的に関連させ、教育の効率化を図っています。

(1) 一般科目に関する授業科目

国語Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ 日本語表現 現代社会 地理 歴史Ⅰ，Ⅱ 倫理	基礎解析Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ，Ⅳ 微分方程式 確率 線形数学Ⅰ，Ⅱ 総合理科 物理Ⅰ，Ⅱ	物理実験 化学Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ 英語講読Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ 英語Ⅰ 英語会話 英語文法・作文	英語表現 科学英語基礎Ⅰ，Ⅱ 保健体育Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ，Ⅳ，Ⅴ
---	--	--	------------------------------------

(2) 一般科目の並行開講科目（並行開講科目は、1科目を選択し、受講します。）

数学特論 物理特論 化学特論	哲学Ⅰ 現代社会学Ⅰ 法学Ⅰ 経済学Ⅰ	哲学Ⅱ 現代社会学Ⅱ 法学Ⅱ 経済学Ⅱ	英語Ⅲ ドイツ語	英語Ⅱ 文学特論 人文科学特論Ⅰ 社会科学特論Ⅰ	人文科学特論Ⅱ 社会科学特論Ⅱ
並行開講	並行開講	並行開講	並行開講	並行開講	並行開講

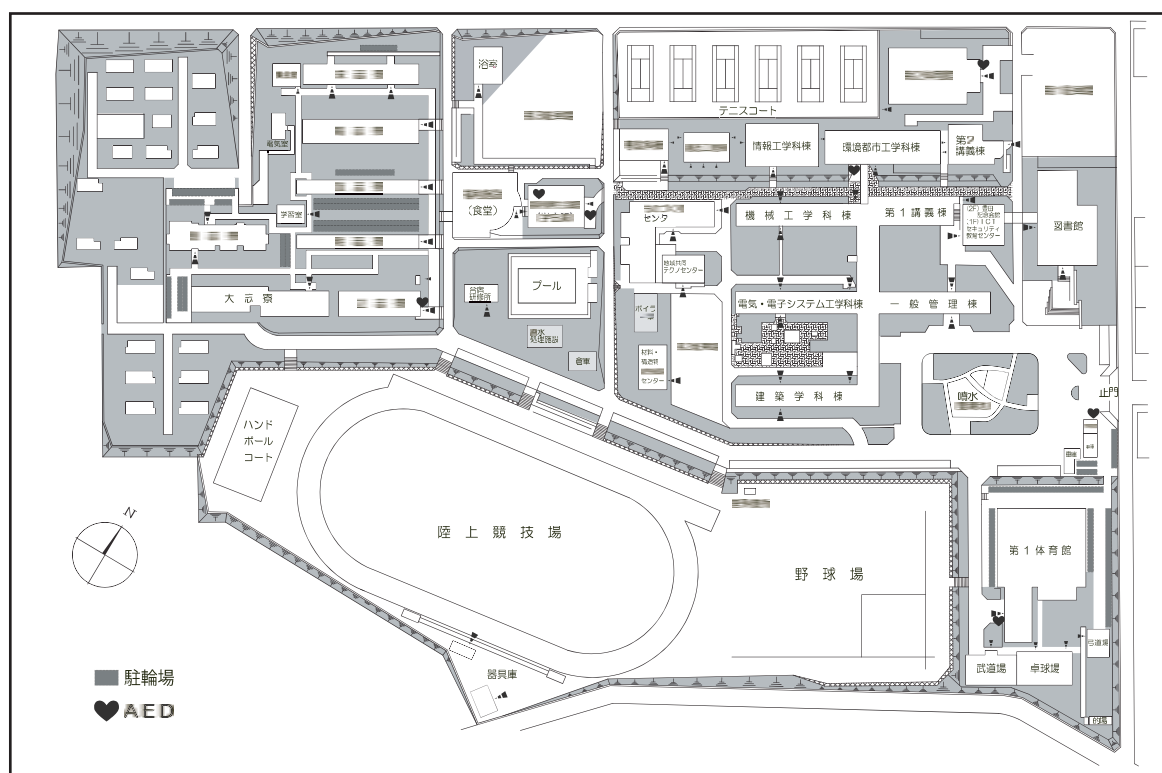
(3) 各学科の専門科目に関する授業科目

機械工学科	電気・電子システム工学科	情報工学科	環境都市工学科	建築学科
統計学	統計学	統計学	統計学	統計学
解析学	解析学	解析学	解析学	解析学
応用物理学	応用物理学	応用物理学	応用物理学	応用物理学
材料力学Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ	電気英語基礎Ⅰ,Ⅱ	コンピュータリテラシ	設計製図	技術表現法
材料学Ⅰ,Ⅱ	電気技術英語Ⅰ,Ⅱ	情報工学ゼミⅠ,Ⅱ,Ⅲ	測量学Ⅰ,Ⅱ	建築CADⅠ,Ⅱ
情報工学Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ	電気基礎演習	プログラミングⅠ,Ⅱ	測量学実習Ⅰ,Ⅱ	建築概論
熱力学Ⅰ,Ⅱ	電気数学	数理工学演習Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ	リモートセンシング	建築設計製図Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ,Ⅴ
機械工学特論	電気数理演習	デジタル回路Ⅰ,Ⅱ	都市計画	空間デザイン
水力学Ⅰ,Ⅱ	基礎電気工学	工学実験Ⅰ,Ⅱ	環境工学基礎	建築計画Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ
機械運動学	電気回路	回路理論Ⅰ,Ⅱ	環境衛生工学	日本建築史
工業力学Ⅰ,Ⅱ	基礎交流回路	コンピュータ工学	水理学Ⅰ,Ⅱ	西洋建築史
機械力学	交流回路	過渡現象論	河川工学	都市計画
機械要素設計	回路理論	電気磁気学	構造力学Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ	建築構造力学Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ
基礎製図	電子回路	エンジニアリングデザインⅠ,Ⅱ	鋼構造	建築材料
機械設計製図	電気計測	アルゴリズムとデータ構造	土質力学Ⅰ,Ⅱ	建築構法・木質構造
機械工作法Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ	基礎電気磁気学	情報ネットワーク論	建設材料学Ⅰ,Ⅱ	鉄筋コンクリート構造
制御工学	電気磁気学	信号解析	コンクリート構造学Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ	鉄骨構造
基礎電気磁気学	電気電子工学演習Ⅰ,Ⅱ	プログラミング言語論	建設施工	建築構造実験
電気電子回路	エネルギー変換工学Ⅰ,Ⅱ	ソフトウェア設計	環境都市応用工学	建築環境実験
基礎実習	電力工学	コンピュータアーキテクチャⅠ,Ⅱ	情報基礎	建築材料実験
メカトロニクス実習	システム制御工学	情報通信工学	防災リテラシー	基礎構造
創造総合実習	パワーエレクトロニクス	制御工学	環境都市工学基礎演習	建築生産
工学基礎演習	電子工学	システムプログラム	設計製図基礎	建築環境工学Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ
工学実験	半導体工学	コンピュータシステム設計	都市づくり入門	建築設備Ⅰ,Ⅱ
情報基礎	デジタル回路	数値解析	地球環境科学	建築振動学
物理Ⅲ	マイクロコンピュータ工学	情報理論	物理Ⅲ	建築防災工学
機械システム設計	プログラミング基礎	知能メディア処理	環境都市工学実験Ⅰ,Ⅱ	建築法規
校外実習	プログラミング技法	情報基礎	水環境工学	建築学ゼミナール
卒業研究	信号処理	物理Ⅲ	プロジェクトデザインⅠ,Ⅱ	情報基礎
	電気電子工学ゼミ	オブジェクト指向プログラミング	建設設計論	製図演習
	創造電気実験実習	サイバーセキュリティ	情報処理論	物理Ⅲ
	電気基礎実験	電磁波工学	土木計画学	構造設計
	電気電子工学実験Ⅰ,Ⅱ	形式言語論	交通計画	校外実習
	情報基礎	離散数学	校外実習	卒業研究
	物理Ⅲ	校外実習	卒業研究	
	校外実習	卒業研究		
	卒業研究			

7. 施設の概要

■土地	総面積	122,860 m ²
■建物	校舎及び管理棟	16,157 m ²
	ものづくりセンター	795 m ²
	ICTセキュリティ教育センター	625 m ²
	図書館	1,611 m ²
	第1体育館	1,663 m ²
	第2体育館	880 m ²
	武道場	296 m ²
	弓道場	147 m ²
	卓球場	348 m ²
	学寮施設	10,900 m ²
	合宿研修所	196 m ²
	材料・構造物疲労試験センター	339 m ²
	創造工房棟	502 m ²
	福利厚生会館	792 m ²
	福利施設(食堂)	998 m ²
	地域共同テクノセンター	413 m ²
■屋外競技施設	陸上競技場(400mトラック8コース)	
	野球場	1面
	テニスコート	6面
	ハンドボールコート	1面
	プール(25m7コース)	

学校配置図



8. 学生生活

全人格の形成を目標とする学校教育では、学生生活の充実が重要な役割をなしています。本校ではスポーツその他の活動を通じて、学生の自主的な活動の充実に努力しています。学生生活の中心となる学生組織は、学生会であり、学生会には次の部及び同好会があります。

体育部門 陸上競技部、水泳部、硬式野球部、ソフトテニス部、テニス部、卓球部、サッカー部、バスケットボール部、女子バスケットボール部、バレーボール部、女子バレーボール部、ハンドボール部、柔道部、剣道部、弓道部、山岳部、空手道部、バドミントン部、ラグビーフットボール部、オリエンテーリング部

文化部門 吹奏楽部、写真部、放送研究部、自動車部、インターアクトクラブ、軽音楽部、コンピュータ部、囲碁・将棋部、茶道部、演劇部、美術部、スペース・デザイン研究部、ジャグリング部、鉄道航空研究同好会、機巧同好会、天文同好会、アートクリエイト同好会

なお、東海地区の国立高専5校の間で毎年地区体育大会を開いて日頃の鍛錬の成果を競っています。更に、毎年全国高等専門学校体育大会(国立51校、公私立6校、計57校)が開催されています。

9. 学 生 寮

本校には教育施設の一つとして、学生の修学を助成し、共同生活を通じて人間形成を助長するための学生寮(定員625名)が設置されています。

10. 卒業生の将来

(1) 就職状況

本校は、昭和43年3月第1回卒業生を社会に送り出して以来、それぞれの分野で産業界の期待に応え、活躍しています。

創立以来一貫して産業界からの求人要求は安定しており、一例として昨年度の求人倍率をあげれば学校全体で**27倍**に達しています。

これは高等専門学校の少人数教育、特に実験・実習に重点を置く実践的な教育が産業界に認められ、卒業生の実社会における活躍の実績が高く評価されているからです。

(2) 進学について

卒業後、更に勉学を希望する者には、次の三つの進路があります。

ア. 高等専門学校専攻科に進学する。

2年間の修業年限をもって、高専各学科の勉学の上に、工業に関する高度な専門的知識と技術を教授し、大学評価・学位授与機構の審査により、学士(工学)の学位が取得できます。したがって、専攻科は大学の学士課程と同等です。

イ. 大学(主に工学部)の第3学年(一部の大学では第2学年)に編入学する。

多くの国公立大学が編入学を受け入れています。

また、高等専門学校卒業生を受け入れるために豊橋技術科学大学・長岡技術科学大学が設置されています。

ウ. 指定校推薦制度により編入学する。

立命館大学等より推薦校の指定を受けています。(令和2年度現在)

令和2年3月卒業者の求人・就職・進学状況

	卒業 者	就 職 関 係				進 学 者	自 営・ そ の 他
		就 職 希 望 者 A	就 職 者 B	就 職 率 B/A × 100	求 人 数		
機械工学科	37 (0)	25 (0)	25 (0)	100.0	705	12 (0)	0 (0)
電気・電子システム工学科	40 (4)	11 (2)	11 (2)	100.0	625	29 (2)	0 (0)
情報工学科	40 (9)	20 (7)	20 (7)	100.0	570	16 (1)	4 (1)
環境都市工学科	40 (9)	25 (8)	25 (8)	100.0	504	14 (1)	1 (0)
建築学科	44 (11)	24 (9)	24 (9)	100.0	434	19 (2)	1 (0)
計	201 (33)	105 (26)	105 (26)	100.0	2,838	90 (6)	6 (1)

()は内数で女子を示す

(3) 本校専攻科の就職・進学状況

令和2年3月専攻科修了者の就職・進学状況

	修 了 者	就 職 者	進 学 者	そ の 他 自 営・ 他
電子機械工学専攻	9	6	3	0
建設工学専攻	3	3	0	0
情報科学専攻	6	6	0	0
計	18	15	3	0

(4) 卒業後の資格(令和2年度現在)

ア. 環境都市工学科

卒業と同時に「測量士補」の資格が取得できます。(測量関連科目単位をすべて修得し、卒業した場合)

所定の実務経験を経て次の資格が取得できます。

測量士, 第1種, 第2種ダム水路主任技術者

所定の実務経験を経て次の受験資格が取得できます。

1級, 2級土木施工管理技士, 1級, 2級造園施工管理技士, 1級, 2級管工事施工管理技士, コンクリート技士, コンクリート主任技士等

イ. 建築学科

卒業と同時に「1級建築士」, 「2級建築士」及び「木造建築士」の受験資格が取得できます。

所定の実務経験を経て次の受験資格が取得できます。

1級, 2級建築施工管理技士等

令和2年3月卒業者の就職先・進学先学校名一覧

機械工学科	電気・電子システム工学科	情報工学科	環境都市工学科	建築学科
●就職 キリンビール(株) 東レ(株) (株)ニコン (株)アルバック 新明工業(株) 平田機工(株) (株)小松製作所 (株)京都製作所 村田機械(株) 浜松ホトニクス(株) セイコーエプソン(株) プラザー工業(株) パナソニックエコシステムズ(株) (株)SUBARU 本田技研工業(株) 日本車輛製造(株) 豊田合成(株) トヨタ自動車(株) 小島プレス工業(株) 日本特殊陶業(株) プライムアースEVエナジー(株) 王子製紙(株) 中部電力(株) ANAラインメンテナンステクニクス(株) (株)メンバーズ ●進学 名古屋大学 岡山大学 豊橋技術科学大学 京都工芸繊維大学 豊田工業大学(4) 豊田高専専攻科(4) ●その他(0) 計37名	●就職 (株)ジェイベック 日鉄パイプライン&エンジニアリング(株) (株)シマノ(2) 日本特殊陶業(株) プライムアースEVエナジー(株) 中部電力(株) 東邦ガス(株) (株)NTTファシリティーズ東海 (株)NTTファシリティーズ中央 三菱電機システムサービス(株) ●進学 東京大学 名古屋大学(3) 新潟大学 群馬大学(2) 三重大学(2) 東京農工大学 横浜国立大学 名古屋工業大学(7) 豊橋技術科学大学(5) 琉球大学 豊田高専専攻科(5) ●その他(0) 計40名	●就職 サントリースピリッツ(株) (株)ジェイテクト エヌエスディ(株) パナソニック(株)コネクティッドソリューションズ社 スズキ(株) (株)日立ハイシステム21 (株)ピーネックスソリューションズ (株)デンソークリエイト (株)トヨタシステムズ(2) (株)アイエスエイプラン (株)ハイマックス オムロンソフトウェア(株) トヨタテクニカルディベロップメント(株) ディーピーティー(株)(2) パーチャレックス・コンサルティング(株) (株)メンバーズ ヤフー(株) (株)エイチーム ●進学 名古屋工業大学 豊橋技術科学大学(7) 九州工業大学 豊田工業大学 豊田高専専攻科(5) ●その他 吉本総合芸能学院 豊田高専研究生 未定(3) 計40名	●就職 日鉄パイプライン&エンジニアリング(株) 小野田ケミコ(株) アイシン開発(株) 東邦ガス(株)(2) 中部電力(株) 電源開発(株) 大阪ガス(株) 東京ガス(株) 中日本高速道路(株) JR東海(株) 中日本建設コンサルタント(株) 中部国際空港施設サービス(株) (株)NTTフィールドテクノ 国土交通省中部地方整備局(5) 瀬戸市役所 春日井市役所(2) 刈谷市役所(2) みよし市役所 ●進学 北海道大学 名古屋大学 神戸大学 横浜国立大学 名古屋工業大学 岐阜大学(3) 福井大学 室蘭工業大学 豊田高専専攻科(4) ●その他 ドイツ語学学校進学予定 計40名	●就職 (株)竹中工務店 大成建設(株)(2) 日本空港テクノ(株)(2) 小原建設(株) ダイダン(株) 大和ハウス工業(株) (株)大林組 矢作建設工業(株) 雪印メグミルク(株) 日本特殊塗料(株) (株)LIXIL(2) 東邦ガス(株) 東京ガス(株) 中部電力(株) 近畿日本鉄道(株) JR東海(株)(2) (株)伊藤喜三郎建築研究所 (株)池下設計 (株)日立ビルシステム 名古屋市役所 富士宮市役所 ●進学 東京大学 九州大学(2) 信州大学 三重大学 福井大学 豊橋技術科学大学(6) 滋賀県立大学 札幌市立大学 豊田高専専攻科(4) ●その他 未定(外国人留学生 帰国) 計44名

会社名については、令和2年3月現在
 ()内の数字は2名以上の場合の人数

高等専門学校卒業者の編入学を認めている大学一覧

設 置	大 学 名	設 置	大 学 名
国 立	北海道大学	国 立	京都工芸繊維大学
	室蘭工業大学		大阪大学
	北見工業大学		神戸大学
	弘前大学		奈良女子大学
	岩手大学		和歌山大学
	東北大学		鳥取大学
	秋田大学		島根大学
	山形大学		岡山大学
	福島大学		広島大学
	茨城大学		山口大学
	筑波大学		徳島大学
	宇都宮大学		香川大学
	群馬大学		愛媛大学
	埼玉大学		高知大学
	千葉大学		九州大学
	東京大学		九州工業大学
	東京農工大学		佐賀大学
	東京工業大学		長崎大学
	東京海洋大学		熊本大学
	お茶の水女子大学		大分大学
	電気通信大学		宮崎大学
	横浜国立大学		鹿児島大学
	新潟大学		琉球大学
	長岡技術科学大学	公 立	公立ほこだて未来大学
	山梨大学		札幌市立大学
	信州大学		岩手県立大学
	富山大学		秋田県立大学
	金沢大学		首都大学東京
	福井大学		富山県立大学
	岐阜大学		石川県立大学
	静岡大学		福井県立大学
	名古屋大学		京都府立大学
	名古屋工業大学		大阪府立大学
	豊橋技術科学大学		兵庫県立大学
	三重大学		広島市立大学
	滋賀大学		高知工科大学
	京都大学		

上記以外の大学でも、編入学を実施しています。

11. 入学料・授業料の免除

(1)学資を主として負担している者が、入学前1年以内に死亡し、又は風水害を受けた場合など特別の事情により入学料の納付が著しく困難と認められる者に対し、選考の上、入学料の全額若しくは半額を免除することがあります。

(2)高等学校等就学支援金制度(第1学年～3学年まで)

国の費用により、生徒の授業料に充てる高等学校等就学支援金を支給する制度です。定められた所得判定基準未満の世帯が就学支援金支給の対象となり、月額 9,900 円が支給されます。なお、保護者(学生の親権者)の所得に応じて就学支援金の加算または、未支給となる場合があります。

(3)高等教育における修学支援新制度(第4学年～専攻科第2学年)

経済状況(住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯)及び学力(成績・学習意欲等)・人物の条件に合う方が対象となります。授業料の減免に併せて、別途申請により奨学金も給付されます。

※学年にかかわらず、家計急変などの事情が生じた場合は、個別に御案内いたします。

12. 入学料の徴収猶予

経済的理由により納付期限までに納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる者、学資負担者が、入学前1年以内において死亡し、納付期限までに納付が困難であると認められる者及び入学する者若しくは学資負担者が、入学前1年以内において風水害等の災害を受け、納付期限までに納付が困難であると認められる者に対しては、入学料の徴収を猶予することがあります。

13. 奨学金

(1)独立行政法人日本学生支援機構の規定に基づき、人物・学業ともに優秀かつ健康であって学資の支払いが困難と認められる者に対しては、選考の上、次の奨学金が貸与されます。

ア. 第一種(無利子)

区 分	貸与月額
自 宅 通 学	10,000 円又は 21,000 円
自宅外通学	10,000 円又は 22,500 円

※高学年(第4学年)に進級の際、月額が増額されます。

イ. 第二種(有利子)

4・5年生に対して貸与されます。

(2)その他、地方公共団体・民間団体の育英事業や会社等の奨学制度があります。

14. 入学時に必要な主な経費

(1) 学校関係(令和2年度予定)

項 目	金 額	項 目	金 額
入 学 料	84,600 円 (入学時のみ)	教科書, 教材教具代	約 50,000 円
※ 授 業 料	117,300 円(半期分) 【年額 234,600 円】	独立行政法人日本スポーツ 振興センター共済掛金	1,520 円(年額)
		計	約 253,420 円

※在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

また、原則として1年生から3年間(入学時より通算36月)は高等学校等就学支援金制度により、保護者等の所得が一定の基準額未満(市町村民税所得割額+都道府県民税所得割額の合計額が507,000円未満)の場合は就学支援金が支給されます。

就学支援金は直接授業料に充当され、月額 9,900 円(年間 118,800 円)が授業料本人負担額から軽減されます。更に低所得世帯等の場合は就学支援金の加算があり、本人負担額が軽減されます。

(2) 学生寮関係経費(令和2年度参考)

項 目	入学時納入金額	後期(10月)納入金額
寄宿費	4,200 円 (月額 700 円)	4,200 円 (月額 700 円)
入寮費	2,000 円 (入寮時のみ)	
共同費	28,800 円	31,400 円
寮生保護者部会費	2,400 円	2,400 円
寮生会費	3,000 円 (全期分)	
寝具リース代	8,500 円	8,500 円
計	48,900 円	46,500 円

・共同費は、学生寮等における光熱水費、空調維持費、物件費(新聞購読・日用品等)及び夜食費を示します。(社会情勢の影響等により金額が変更となります。)

・寮生保護者部会費は、寮生の福利厚生・生活環境の充実等の助成にかかる事業費を示します。

その他別途に給食費(朝、昼、夕の3食)として1か月当たり約 23,000 円程度必要です。

(3) その他経費(令和2年度予定)

項 目	金 額	項 目	金 額
学 生 会 会 費	4,200 円 (年額 8,400 円)	教育後援会入会金	12,000 円 (入学時のみ)
同 窓 会 入 会 金	6,000 円 (入学時のみ)	教 育 後 援 会 費	12,000 円 (年額 24,000 円)
		計	34,200 円

記入例

令和3年度 豊田工業高等専門学校入学願書

※ 受検番号

↑ 記入不要(本校で記入します。)

選抜区分	推薦	①推薦＋学力	選抜区分は左記の①～③のいずれかを選択し○で囲むこと
		②推薦のみ	
	学力	③学力のみ	

志望学科	第1志望学科	第2志望学科	第3志望学科
	環境都市工学科	建築学科	

推薦選抜は第1志望学科について合否判定します。(推薦のみ志願者は第1志望学科に記入してください。)
 学力検査による選抜は、第3志望学科まで合否判定の対象となりますので、希望する場合は必ず記入してください。
 なお、第2又は第3志望学科を希望しない場合は、記入欄に×を記入してください。

志 願 者	ふりがな	姓	とよた	名	たろう	男・女	←いずれかを○で囲むこと	
	氏名		豊田		太郎			
	生年月日	平成 16 年 12 月 25 日生					↓ 募集要項の巻末のコード一覧を参照	
	出身校	愛知	都道府県	豊田	市区町村	立	中学校コード	234567
	卒業年月	平成	令和	3 年	3 月	卒業見込	卒業	←いずれかを○で囲むこと

保 護 者	ふりがな	姓	とよた	名	さぶろう	志願者との続柄
	氏名		豊田		三郎	父
	現住所	〒 471 - 8525 TEL 0565 - 36 - 5912 愛知県豊田市栄生町2-2 高専レジデンス 101号				

出身中学校コード番号一覧(その1)

中学校	コード 番 号	中学校	コード 番 号	中学校	コード 番 号	中学校	コード 番 号	中学校	コード 番 号
(国 立)		円 上	233594	吉 根	233688	木 曾 川	234261	布 袋	234087
名 大 附 属	233501	駒 方	233595	(緑 区)		(瀬 戸 市)		宮 田	234088
愛教大附属岡崎	233502	(瑞 穂 区)		鳴 海	233696	水 無 瀬	233901	江 南 北 部	234089
愛教大附属名古屋	233503	田 光	233606	鳴 子 台	233697	祖 東	233902	江 南 西 部	234090
(千 種 区)		瑞 穂 ケ 丘	233607	大 高	233698	南 山	233903	(小 牧 市)	
今 池	233511	荻 山	233608	有 松	233699	本 山	233904	小 牧	234106
城 山	233512	汐 路	233609	東 陵	233700	幡 山	233905	味 岡	234107
千 種 台	233513	津 賀 田	233610	千 鳥 丘	233701	品 野	233906	篠 岡	234108
振 甫	233514	(熱 田 区)		神 沢	233702	光 陵	233907	北 里	234109
若 水	233515	沢 上	233621	扇 台	233703	水 野	233908	応 時	234110
千 種	233517	宮	233622	滝 ノ 水	233704	(半 田 市)		岩 崎	234111
東 星	233518	日 比 野	233623	左 京 山	233705	半 田	233916	桃 陵	234112
(東 区)		日 比 野 南 舎	233624	鎌 倉 台	233706	乙 川	233917	小 牧 西	234113
あ ず ま	233526	(中 川 区)		神 の 倉	233707	亀 崎	233918	光 ケ 丘	234114
富 士	233527	一 色	233631	(名 東 区)		成 岩	233919	(稲 沢 市)	
桜 丘	233528	長 良	233632	猪 高	233711	青 山	233920	稲 沢	234121
矢 田	233529	山 王	233633	神 丘	233712	青山ならわ学園	233921	明 治	234122
(北 区)		一 柳	233634	高 針 台	233713	(春 日 井 市)		千 代 田	234123
若 葉	233536	八 幡	233635	猪 子 石	233714	春 日 井 東 部	233926	大 里	234124
志 賀	233537	昭 和 橋	233636	藤 森	233715	春 日 井 中 部	233927	治 郎 丸	234125
北 陵	233538	富 田	233637	牧 の 池	233716	春 日 井 西 部	233928	稲 沢 西	234126
大 曾 根	233539	は と り	233638	上 社	233717	坂 下	233929	大 里 東	234127
八 王 子	233540	助 光	233639	香 流	233718	高 藏 寺	233930	祖 父 江	234266
楠 北	233541	供 米 田	233640	(天 白 区)		藤 山 台	233931	平 和	234271
	233542	高 杉	233641	天 白	233726	知 多	233932	(東 海 市)	
(西 区)		(港 区)		御 幸 山	233727	鷹 来	233933	上 野	234141
浄 心	233551	港 南	233651	久 方	233728	松 原	233934	富 木 島	234142
菊 井	233552	港 北	233652	平 針	233729	高 森 台	233935	横 須 賀	234143
名 塚	233553	東 港	233653	南 天 白	233730	柏 原	233936	加 木 屋	234144
天 神 山	233554	南 陽	233654	植 田	233731	味 美	233937	名 和	234145
山 田 東	233555	宝 神	233655	原	233742	南 城	233938	平 洲	234146
山 田 東	233556	当 知	233656	(一 宮 市)		石 尾 台	233939	(大 府 市)	
平 田	233557	港 明	233657	一 宮 北 部	233871	岩 成 台	233940	大 府	234151
(中 村 区)		南 陽 東	233658	一 宮 中 部	233872	(津 島 市)		大 府 西	234152
豊 国	233566	(南 区)		一 宮 南 部	233873	天 王	233961	大 府 北	234153
笹 島	233567	本 城	233666	葉 栗	233874	藤 浪	233962	大 府 南	234154
笈 瀬	233568	新 郊	233667	西 成	233875	神 守	233963	(知 多 市)	
御 田	233569	桜 田	233668	丹 陽	233876	曉	233964	八 幡	234161
豊 正	233570	大 江	233669	浅 井	233877	(犬 山 市)		知 多	234162
黄 金	233571	明 豊	233670	北 方	233878	犬 山	234066	旭 南	234163
日 比 津	233572	名 南	233671	大 和	233879	城 東	234067	知 多 東 部	234164
(中 区)		南 光	233672	今 伊 勢	233880	犬 山 南 部	234068	知 多 中 部	234165
前 津	233581	(守 山 区)		萩 原	233881	犬 山 東 部	234069	(尾 張 旭 市)	
丸 の 内	233582	守 山	233681	秋 原	233882	(常 滑 市)		旭	234176
伊 勢 山	233583	守 山 東	233682	西 成 東 部	233883	青 海	234076	尾 張 旭 東	234177
白 山	233584	守 山 西	233683	大 和 南	233884	鬼 崎	234077	尾 張 旭 西	234178
(昭 和 区)		志 段 味	233684	尾 西 第 一	234096	常 滑	234078		
桜 山	233591	大 森	233685	尾 西 第 二	234097	南 陵	234079		
北 山	233592	守 山 北	233686	尾 西 第 三	234098	(江 南 市)			
川 名	233593	森 孝	233687			古 知 野	234086		

出身中学校コード番号一覧(その2)

中学校	コード 番 号	中学校	コード 番 号	中学校	コード 番 号	中学校	コード 番 号	中学校	コード 番 号
(岩倉市)		弥 富 北	234312	(岡崎市)		高 橋	233994	大 塚	234054
岩 倉	234186	(あま市)		甲 山	233841	上 郷	233995	形 原	234055
岩 倉 南 部	234187	七 宝 宝	234276	美 川	233842	高 岡	233996	西 浦	234056
(豊明市)		七 宝 北	234277	岡 崎 南	233843	保 見	233997	蒲 郡 中 部	234057
豊 明	234191	美 和	234281	竜 海	233844	猿 投	233998	(新城市)	
栄	234192	甚 目 寺	234286	葵	233845	猿 投	233999	新 城	234131
沓 掛	234193	甚 目 寺 南	234287	城 北	233846	石 野	234000	千 郷	234132
(日進市)		(海部郡)		福 岡	233847	竜 神	234001	東 郷	234133
日 進	234206	大 治	234291	東 海	233848	松 平	234002	八 名	234134
日進青葉分校	234207	蟹 江	234296	河 合	233849	美 里	234003	鳳 来	234461
日 進 西	234208	蟹 江 北	234297	常 磐	233850	逢 妻	234004	作 手	234466
日 進 東	234209	飛 島	234306	岩 津	233852	若 園	234005	(知立市)	
日 進 北	234210	(知多郡)		矢 作	233853	梅 坪	234006	知 立	234171
(愛知郡)		阿 久 比	234336	六 ツ 美	233854	前 林	234007	竜 北	234172
東 郷	234201	東 浦	234341	矢 作 北	233855	益 富	234008	知 立 南	234173
春 木	234202	東 浦 北 部	234342	新 香 山	233856	末 野	234009	(高浜市)	
諸 輪	234203	東 浦 西 部	234343	竜 南	233857	井 郷	234010	高 浜	234181
(長久手市)		内 海	234346	岡 崎 北	233858	浄 水	234012	高 浜 南	234182
長 久 手	234211	豊 浜	234347	六 ツ 美 北	233859	藤 岡	234396	(田原市)	
長 久 手 南	234212	師 崎	234348	翔 ツ 美 南	233860	藤 岡 南	234397	田 原 東 部	234491
長 久 手 北	234213	篠 島	234349	額 田	234386	小 原	234401	田 原	234492
(清須市)		日 間 賀	234350	(豊川市)		足 助	234406	赤 羽 根	234501
西 枇 杷 島	234216	野 間	234356	豊 川 東 部	233946	下 山	234411	伊 良 湖 岬	234506
清 洲	234241	河 和	234357	豊 川 南 部	233947	旭	234416	福 江	234507
新 川	234246	武 豊	234361	豊 川 中 部	233948	稲 武	234456	泉	234508
春 日	234236	富 貴	234362	豊 川 西 部	233949	(安城市)		(額田郡)	
(北名古屋市)		(豊橋市)		代 田	233950	安 城 南	234021	幸 田	234381
師 勝	234226	豊 岡	233801	金 屋	233951	安 城 北	234022	幸 田 南 部	234382
訓 原	234227	豊 橋 中 部	233802	一 宮	234476	安 城 西	234023	幸 田 北 部	234383
熊 野	234228	豊 城	233803	音 羽	234471	明 祥	234024	(みよし市)	
西 春	234231	青 陵	233804	小 坂 井	234481	桜 井	234025	三 好	234391
白 木	234232	羽 田	233805	御 津	234486	東 山	234026	み よ し 北	234392
天 神	234233	牟 呂	233806	(碧南市)		安 祥	234027	み よ し 南	234393
(西春日井郡)		吉 田 方	233807	新 川	233971	篠 目	234028	三 好 丘	234394
豊 山	234221	豊 橋 南 部	233808	碧 南 南	233972	(西尾市)		(北設楽郡)	
(丹羽郡)		南 稜	233809	碧 南 東	233973	西 尾	234036	設 楽	234429
大 口	234251	豊 橋 北 部	233810	西 端	233974	鶴 城	234037	東 栄	234436
扶 桑	234256	前 芝	233811	碧 南 中 央	233975	平 坂	234038	豊 根	234441
扶 桑 北	234257	石 卷	233812	(刈谷市)		寺 津	234039	津 具	234451
(愛西市)		二 川	233813	刈 谷 南	233981	福 地	234040		
永 和	234316	五 並	233814	刈 谷 東	233982	西 尾 東 部	234041	私立(愛知県内)	235
佐 屋	234317	高 豊	233815	富 士 松	233983	一 色	234366		
立 田	234321	章 南	233816	依 佐 美	233984	佐 久 島	234367	長 野 県	20
八 開	234326	高 師 台	233817	雁 が 音	233985	吉 良	234371	岐 阜 県	21
佐 織	234331	豊 橋 東 部	233818	朝 日	233986	幡 豆	234376	静 岡 県	22
佐 織 西	234332	南 陽	233819	(豊田市)		(蒲郡市)		三 重 県	24
(弥富市)		本 郷	233820	崇 化 館	233991	蒲 郡	234051	その他の都道	
十 四 山	234301	東 陽	233821	朝 日 丘	233992	三 谷	234052	府県等は記入	
弥 富	234311	東 陵	233822	豊 南	233993	塩 津	234053	しない	

検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点

検定料は郵便局（ゆうちょ銀行）からも振り込むことができますが、以下の条件を満たす必要がありますので、ご注意ください。

- 1) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は口座からのみ可能で、現金による振込はできません。ご利用の際は、『通帳とお届け印』又は『キャッシュカード』が必要です。
- 2) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は募集要項に添付されている振込依頼書を使用することはできません。窓口で「ゆうちょ銀行専用の振込依頼書」を受け取り、記入いただく必要があります。
- 3) 振込後は「振込依頼書（兼振替払出請求書）（お客さま控）」を受領してください。

※ゆうちょ銀行専用の振込依頼書（サンプル）

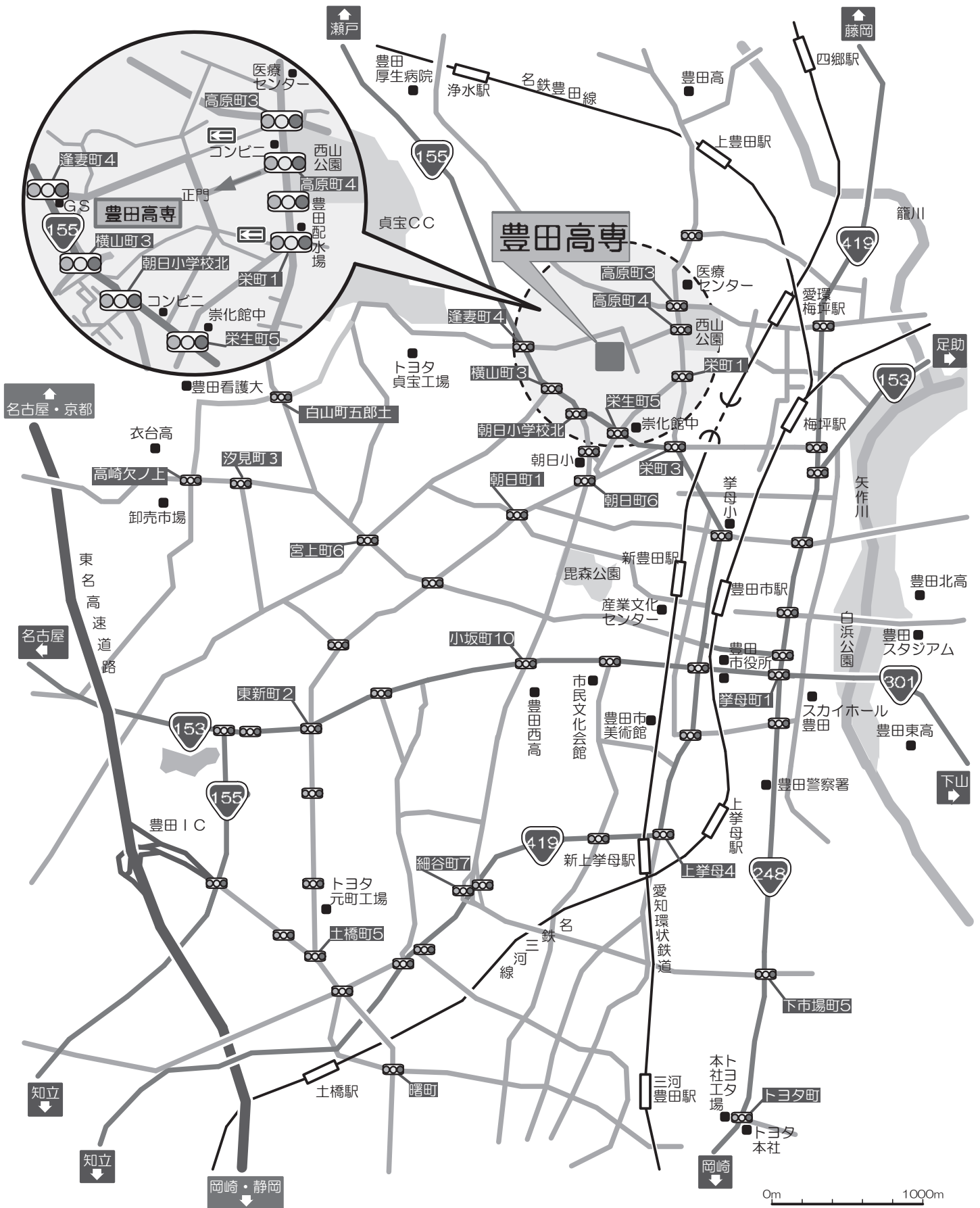
The form is a standard remittance request form from the Japan Post Bank. It includes fields for the remittance date, amount, and recipient information. The form is titled '振込依頼書(兼振替払出請求書)【電帳払い】' and includes a section for the remitter's signature and stamp.

振込先	三菱UFJ銀行 豊田支店 普通預金 4856789
受取人	トクリツギヨウセイキョウ 独立行政法人 コクリツコウトウケンモンガツコウキコウホンブ 国立高等専門学校機構本部 スイノウメールヤク 出納命令役 ジムキョクテヨウ ハブキシゲオ 事務局長 土生木 茂雄
振込額	¥16,500

※振込依頼書（兼振替払出請求書）（お客さま控）
（サンプル）

This is a sample of the 'customer's copy' of the remittance request form. It includes fields for the remittance date, amount, and recipient information. The form is titled '振込依頼書(兼振替払出請求書)【電帳払い】' and includes a section for the remitter's signature and stamp.

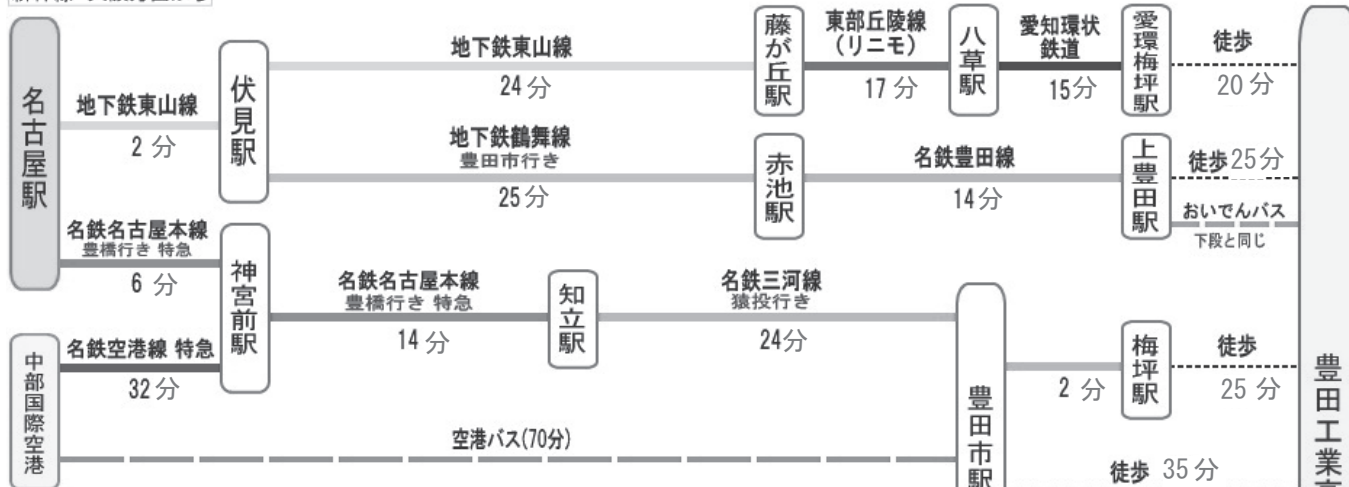
豊田高専周辺道路マップ



※道路交通規制に従い運転してください

交通アクセス

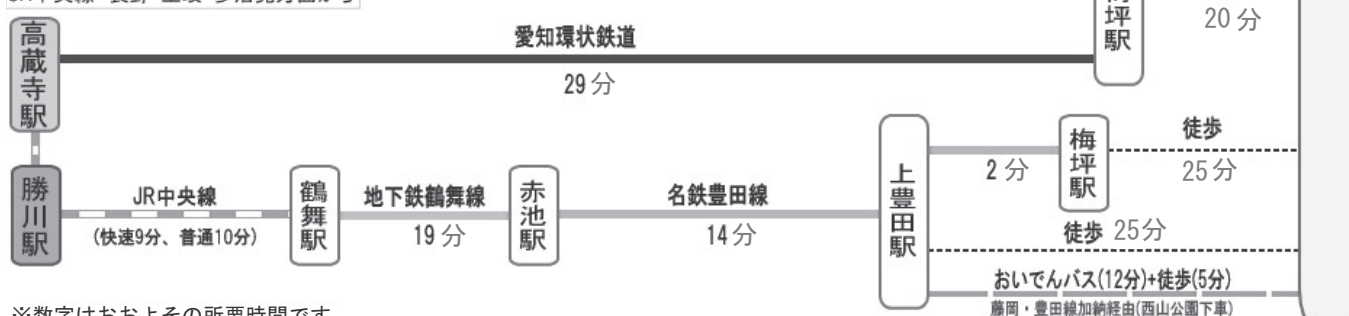
新幹線 大阪方面から



新幹線 東京方面から



JR中央線 長野・土岐・多治見方面から



※数字はおおよその所要時間です。
乗り換え時間は含みません。

入学者選抜に関する問合せ先

〒471-8525 愛知県豊田市栄生町2丁目1番地
 TEL 0565-36-5912 (学生課教務係)
 FAX 0565-36-5922 (学生課教務係)
 ホームページ <https://www.toyota-ct.ac.jp>
 E-mail nyuushi@toyota-ct.ac.jp